自転車でめぐる English Art ツアー
×
紅茶づくりのプロジェクト

agenda

SELF-INTRODUCTION 3

ENGLISH ART TOUR 4

TEA MAKING PROJECT 8

COMBINED PROJECT 11

THANK YOU 15

Self-introduction

・マレーシアで生まれ
・2013に来日
・2014にインターナショナルスクールに通い
・2020にオルタナティブスクールに通い
(実りの泉)
・現在３ヶ国語
(英語、日本語、中国語)
を話せる
・実りの泉で：
　・English Art ツアー
　・紅茶づくり
の２つの事業に参加

English Art Tour

掛川市を高校生チャレンジ公募事業

↓

INSPO４

↓

自転車で巡るENGLISH ARTツアー

↓

4つのテーマ

- グローバル社会
- 自然
- アート
- 過疎化

グローバル社会

私たちは色々なルーツの仲間が集まっています。その中で、私達がよりスムーズにコミュニケーションを築くためには共通の言語がある事で、意思の疎通が容易に行えると考えます。この点から日本でも小学校から義務付けられているENGLISHの重要性に注目しました。

過疎化

社会問題として年々深刻化している過疎化問題。私たちは、原泉の自然が大好きです。ここに存在する価値あるものを住む人だけでなく、多くの人にとって価値あるものとし、地域の人々の生活に負担とならない貢献ができたらと考えます。

自然

デジタル化が進み便利な世の中となりましたが、時間に追われゆっくり自然に触れる時間もなかなか作れずに時が過ぎていきます。ここ原泉では、自然が織りなすゆっくりとした時間が流れます。皆さんと一緒に自然の偉大さと素晴らしさを感じる時間を共有したいと考えます。

アート

実りの泉は、6年前から原泉アートデイズでボランティアとして携わらせてもらっています。その活動を通してアートへの見方や感じ方が大きく変化しました。ここでは、地域とアーティストと作品がとても近い存在として私たちに影響を与えてくれます。そこから感じたり、知ることができたアートへの思いやびっくりした経験などを皆さんとシェアできたらと考えました。

Tea making

紅茶づくりの流れ(2 days)

Day 1

- 摘む（つむ）
茶畑で茶葉（ちゃば）を手で摘みます。
- 乾燥（かんそう）
摘んだ茶葉を広げて、乾燥させます。

Day 2

- 揉む（もむ）
茶葉を揉んで、形を作り、うま味を出します。
- 発酵（はっこう）
揉んだ茶葉を休ませて、香りと色を深くします。
- 発酵を止める（とめる）
熱を当てて、発酵が進みすぎないようにします。
- 最終乾燥（さいしゅう かんそう）
茶葉をしっかり乾かして、保存できる状態にします。

その２つのプロジェクトを一緒にして。。。

English Art Tour
x
Tea making

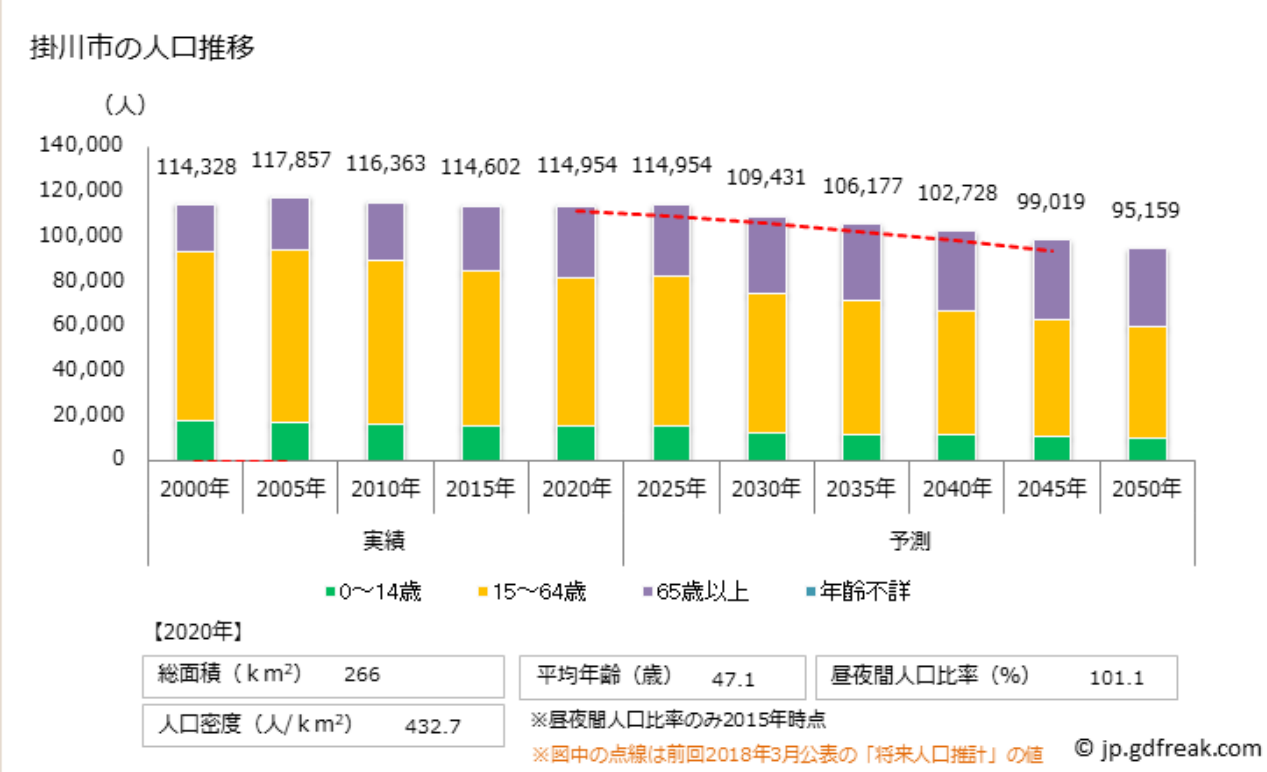
Why

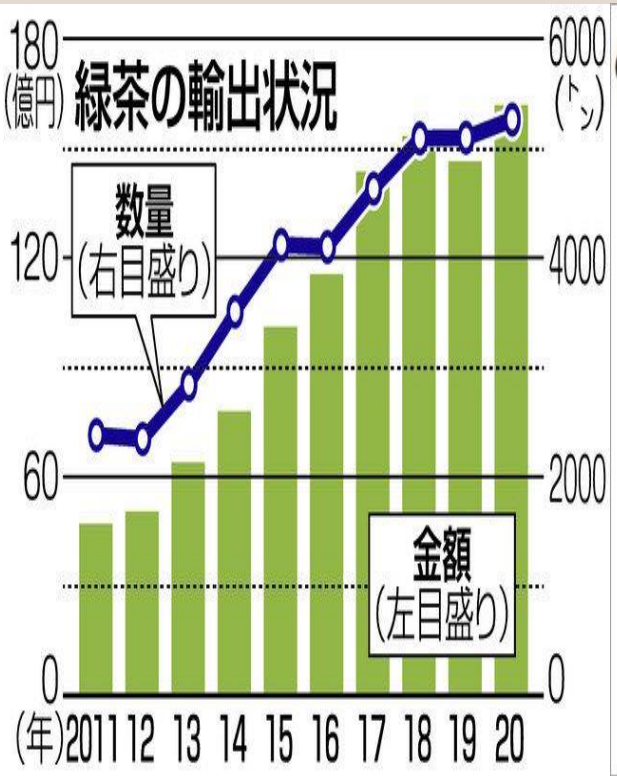
Bicycle Tour

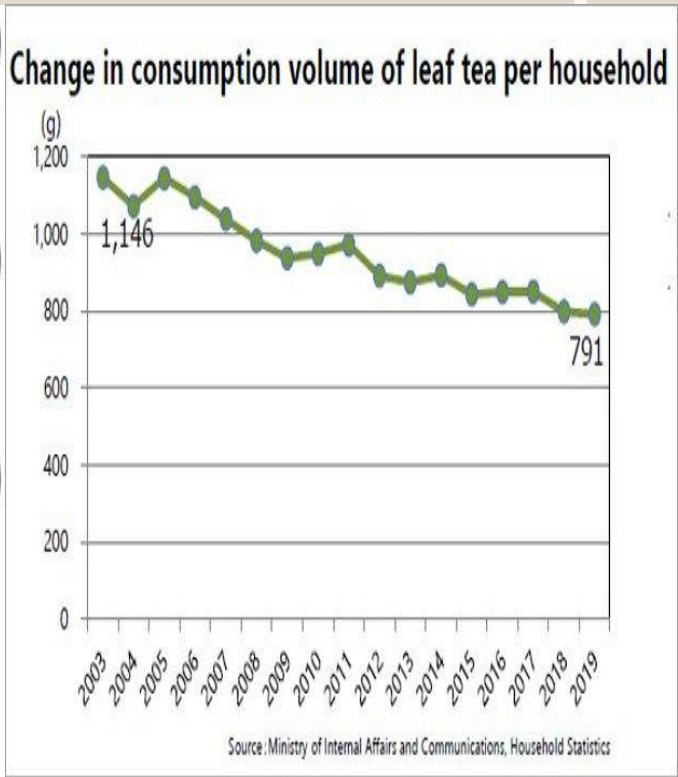
- To contribute to depopulation of Kakegawa
- To experience nature (Breeze, green, etc.)
- Teach people native English

Tea picking

- Learn about Japan's tea situation
- Show Kakegawa tea's 魅力
- Learn how to make tea







現状（実態）

・学生は「**学校英語**」は学ぶが、**日常で使う英語**が身についていない

・テスト中心で、“**話す・使う**”経験が少ない

世界の動き

・国籍に関係なく、英語が日常に必要になる時代

対象者

・英語を学びたい学生
・外国人と交流したい人
・地域で英語を使う体験がほしい人

イベントの特徴

・ルーツを持つ若者（多文化背景）が運営
・自然、地域文化、コミュニケーションをつなぐ活動を提供

What

Bicycle Tour

私たちは、**自然と地域を繋ぐ自転車ツアー**を作ります。

参加者は：

- **美しい景色の道を自転車で走る**
- **その地域の自然や文化について学ぶ**
- **英語でコミュニケーションの練習をする**
- **自然を満喫する**

Tea picking

私たちは、**お茶づくりを体験できるワークショップ**を作ります。

2日間で、参加者は：

・茶葉の収穫

・摘む（つむ）・揉む（もむ）

発酵（はっこう）・乾燥（かんそう）

・自分のオリジナルのお茶ラベルを作ること

・お茶のパッケージづくりと試飲

How

段階構想ロードマップ

初期（0〜1年）
スモールスタート

- 研究・準備
- 協力農家の開拓
- 小規模ワークショップの試行
- 工程・教材の改善

中期（2〜3年）
事業拡大・収益の柱づくり

- 開催回数の増加
- 学校・地域団体との協力
- 茶葉セットの販売

最終（3〜5年）
持続化・横展開

- 他地域との連携
- 海外向けプログラム化
- 長期的な収益化と地域貢献

お茶作りワークショップ

09:00 – 09:30
・集合・オリエンテーション
・今日の流れ説明
・自転車の操作チェック
・簡単な英語アイスブレイク

09:30 – 10:30　自転車ツアー（自然の景色を楽しむ）
・茶畑と田んぼの中のルートをサイクリング
・地域の自然や文化をかんたん英語で紹介

10:30 – 11:00　茶畑へ移動・休憩

11:00 – 12:00　茶葉の摘み取り体験（Tea Picking）
・新芽を手で摘む
・お茶農家さんの話を聞く

12:00 – 13:00　ランチ・休憩

13:00 – 13:30　乾燥
摘んだ茶葉を広げて、乾燥する

13:30 – 14:00　揉む
手で茶葉を軽く揉んで香りを出す

14:00 – 14:30　発酵
葉の色や香りの変化を観察

14:30 – 15:00　発酵止め
軽い加熱で発酵を止める

15:00 – 15:30　最終乾燥
茶葉を仕上げて完成

15:30 – 16:00　パッケージ＆ラベル作り
自分だけのラベルをデザイン
小さなパッケージに詰める

16:00 – 16:30　ティーテイスティング（試飲）
自分が作ったお茶を飲んでみる
英語で感想を言う練習

16:30 – 17:00　振り返り・解散

＜収支予算書＞

	項目	数量/内容	単価(円)	金額(円)	備考
収入	参加費	7	5,000	35,000	
	収入計			35,000	
支出(経費)	レンタル自転車代	7	1,000	7,000	レンタル自転車代
	ヘルメット	7	300	2,100	ヘルメット
	軍手	7	100	700	軍手
	茶葉の入れ物	7	100	700	茶葉の入れ物
	乾燥トレイ	1	800	800	乾燥トレイ
	発酵容器	1	500	500	発酵容器
	包装ラベルと袋	1	500	500	包装ラベルと袋
	冷水とテイスティングカップ	1	200	200	冷水とテイスティングカップ
	お菓子	1	1,000	1,000	お菓子
	保険	7	300	2,100	保険
	醗酵のための電気代	1	300	300	電気代
	ワークブックの印刷	7	300	2,100	印刷
	会場利用	1	1,000	1,000	会場利用
	支出計			19,000	
	差益			16,000	

Thank you

ご清聴ありがとう
ございました